

第14回産業技術環境分科会 議事概要

■書面審議での開催理由

当該分科会では、イノベーションの推進は重要な検討課題となっている。イノベーション小委員会は、研究開発等で生み出される技術・アイデアから新たな価値を創造して社会・顧客へ普及・浸透（社会実装）させ、市場創造・対価獲得につなげることで、さらなる人・技術・設備への投資や研究開発投資につなげていく「イノベーション循環」の推進について審議するために設置する。

イノベーション循環の推進は喫緊の課題であり、イノベーション小委員会での審議は令和6年2月より開始する予定である。

このようなことを鑑み、当該分科会においては、当該小委員会を早急に設置し、その議論を開始するため、書面審議を行うこととした。

■回答者一覧

大野分科会長、梅田委員、遠藤委員、大島委員、大園委員、大津委員、大橋委員、梶原委員、小柴委員、小林委員、鮫島委員、嶋谷委員、東海委員、益委員、山下委員

■議題

1. 研究開発・イノベーション小委員会の廃止及びイノベーション小委員会の設置について

■審議期間

令和6年1月9日（火）～1月12日（金）

■審議結果

議題について書面審議を行った結果、賛成15、反対0により、研究開発・イノベーション小委員会の廃止及びイノベーション小委員会の設置が決議された。

（以上）